

P T A教育講演会

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記のように実施します。
当日は、石巻市の講師と Zoom でつなぎ、YouTube 配信をしますので、携帯電話やパソコンで保護者の方も視聴することができます。ぜひご覧ください。

記

◇目 的：東日本大震災の渦中にいた方のお話を聴き、防災意識を高めます。

◇日 時：2月9日（火）5時間目（14：00～14：45）

◇場 所：体育館

◇参 加：6年児童

◇主 催：西尾小学校 P T A（文・教委員会）

◇講 師：志野 ほのか 氏

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぎます！

***会場の換気をします。**

***6年児童はマスクを着用し、前後左右の間隔を十分にとって着席します。**

志野さんは、震災当時、小学生でした。子供たちと同じ目線から見た震災の現実を語ってくださいます。

◇演 題：「東日本大震災から10年～今を生きる私たちのこれから～」

大すきだった祖父のために、語り部活動を

ふるさとが、野蒜^{のびる}が大すき。だからこそ、ふるさとのよさや、ここで7年前に起きたことを伝えていきたい。

東日本大震災のその日、志野さんは、野蒜^{のびる}小学校の校門近くで大きな揺れに遭い、おさななじみと共に小学校の体育館に避難しました。しばらくして、誰かの

「津波だ」という声を聞いた志野さんは、とっさにおさななじみの手を引き、階段を上り、津波を逃れました。そのころ、約2キロ離れた自宅前では、祖父が隣人らの呼びかけにも応じず、「孫が帰ってくるから」と、長靴と傘を準備し、志野さんの帰宅を待っていました…。

「今も同じ場所に立っているよ。祖父や亡くなった野蒜^{のびる}の人にそう伝えたい。そこで話すことが生き残った人の役目だと思う。」

有事の際にどう行動するか約束しておくことが家族を守ることにつながること、日本で生まれ、愛知と東北と離れていても同じ日本人として震災のことを忘れないでほしいという想いをこめて語ります。



準備が整い次第

視聴する方法

2月5日のブログで URL を公開します。

<http://nishioeducation.lekumo.biz/nishiosho/>



* 2/9（火）14:00 から講演までを
ライブ配信します。

* 見逃しても、あとで視聴できます。

* 3月末まで公開します。

～次 第～

- ① はじめのことば（児童代表）
- ② あいさつ（PTA会長）
- ③ 講師紹介（PTA 文・教委員長）
- ④ 講演
- ⑤ 質問タイム
- ⑥ お礼のことば（児童代表）
- ⑦ おわりのことば（児童代表）

※○の項目を配信します。